新製品

みはし
新カタログ発行

華飾材の総合メーカーみはし㈱は、「2015年度版サンメント総合カタログvol.68」（写真右）を5月1日に発行しました。

5月1日発売開始の新製品が多数加わり、充実したラインアップになっています。

例えば、主力製品ともいえる「サンメント」のお好みのモールディングにラッピングを施すことができる「サンメントハイラップ加工品」を受注生産品として発売を開始しました。

人気上昇中の「ウェーブモール」は、不燃材製・木製の他にMDF製が加わり、顧客ニーズに合わせた製品展開を開始しました。

この他、多数の新製品が加わり、全892ページにおよそ1万点の装飾材を掲載しています。

また、生産コストダウンを反映して、人気3製品を約15―43％の値下げを実施しています。

検索のしやすさ、見やすさを改良し、新しい事例も多数掲載され、より使いやすいカタログになっています。

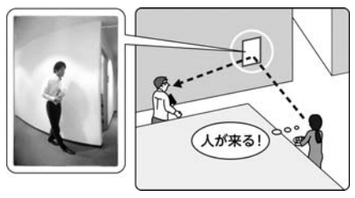
使用用途別に個別カタログとして、「モールディングカタログvol.155」「不燃部材カタログvol.156」「装飾部材カタログvol.157」「壁面ボードカタログvol.158」「ドア・開口枠・階段部材カタログvol.159」「塗装材カタログvol.160」「施工事例集vol.161」も発行されています（写真左）。

カタログ新製品、その他情報はみはしホームページhttp://www.mihasi.co.jpでも閲覧することができ、資料請求（無料）も受付中です。

お問い合わせ先＝みはし㈱、〒351―0101埼玉県和光市白子3の26の43、☎048・464・0384、FAX048466・1034

ホームページ＝http://www.mihasi.co.jp

コミー
正面に貼るだけで安心通行「FFミラー通路」



通路で起こる衝突などの事故やトラブルは、死角があるために起こります。

コミーが発売した「FFミラー通路」は、フラットなのに視野が広く、目の高さに貼るだけで死角をカバー。ヒヤリ・ハットを解消し、安全・安心な環境を実現します。

すでに日本ヒューレット・パッカード新本社や、トヨタ自動車のオフィス棟などに納入しています。オフィス、学校、病院、工場、商業施設など、あらゆる通路の衝突防止に役立っています。

「FFミラー通路」は、車いすの衝突対策としても有用で、車いすの先端は目の位置よりも前にあるため、曲がり角で衝突がおこりやすく、ミラーがあれば死角が自然と目に入り、車いすでも安心して通行できます。

グッドデザイン賞受賞賞品。お試し無料貸し出し制度を利用して見え方を確認することもできます。

お問い合わせ先＝コミー㈱、〒332―0034埼玉県川口市並木1の5の13、☎048・250・5311

ホームページ＝http://www.komy.co.jp

昭和マシンツール
精密加工を短納期で

昭和マシンツールは、「短納期」と「精度にこだわったものづくり」をモットーに超硬合金、鋼、非鉄金属など、あらゆる素材の精密機械加工を行っております。

精密加工の技術を生かし、耐磨工具や金型用ダイス・パンチ、検査治具、加工治具、各種ゲージ（はさみゲージ・栓ゲージ）など難しい精度を要求される治工具の設計、製作から金型、治工具、消耗品の改善提案もいたします。

また、三次元測定機を活用した検査請負も行っており、少人数を生かし小回りの利いた対応をいたします。

お問い合わせ先＝昭和マシンツール㈱、〒470―0162愛知県愛知郡東郷町大字春木字千子545の52、☎0561・39・2711、FAX0561・39・2772

営業担当＝小岱（こぬた）

幹枝　梶間裕史

北九州営業所　☎093・475・3838、FAX093・474・0278

担当＝空閑（くが）

ホームページ＝http://hp.nagoya.cci.or.jp/shouwa-machine-tool/

バードストッパー
広範囲鳥類飛来防止装置・フライングファルコン

飛行場で発生を危惧させる鳥と飛行機の衝突「バードストライク」防止を目的に開発された装置で、鳥類の天敵「ハヤブサ」の形態と飛翔に特殊な作動音を加えた模擬鳥装置です。

鳥の視聴覚に強い刺激を与える複合効果で、効果範囲は2500―3000平方㍍で鳥類の馴れが無く永続的な飛来防止・保証装置です。

装置にはタイマーシステムで作動・制御ができるACタイプと電源不要のソーラータイプの2種が有り、共に効果範囲は同じです。

特徴は鳥の絶叫音（37秒）と衝動音（5秒）が1時間に7回ずつ鳴動、しかも絶叫音は70種に変化するので馴れが生じず永続的な効果を演出できます。

最近全国のメガソーラーでカラスが落とす石ころでパネルの損傷や、大きな鳥糞で被害が続出しています。

解決策は上空も含めてソーラーエリアにカラスを飛来させない対策ですが、お陰様で大変好評です。設置して2週間、効果が無ければ返品OKです。過去の留まり防止と効果の違いを認識することが解決のポイントです。

ただし設置付近に住宅地などが散在する場合は周囲環境に配慮する必要があり、設置箇所と距離を知る必要があります。

設置箇所として養鶏場の鳥インフルエンザ防止（カラス防止）、漁業施設や卸売市場の鳥害対策、送変電施設のカラス防止、工場・プラント施設などで活躍し、好評です。

3年分割のクレジットも契約可能となりました。建物や被害物件の大きさが判る図面と現場写真で対策の提案書と見積書を無償で作成します。

鳥害対策の無駄遣いはお止めください。

資料請求はFAXで。内閣府のテレビ取材のCDを同封致します。

お問い合わせ先＝㈱バードストッパー、〒559―0012大阪市住之江区東加賀屋2の7の16、☎06・6683・5132、FAX06・6683・5142

ホームページ＝http://www.bird-stopper.co.jp

担当窓口＝杉本博昭

スペースプラザ

ユーベック
非磁性体の精密研削、マシニング加工に威力を発揮する「ハイブリッドラインフィルター」

ユーベックは、アルミ、銅、ステンレス、セラミックなど、非磁性体ワークの研削、マシニング加工に最適で、メンテナンスが容易な「ハイブリッドラインフィルター」を発売しました。

【特徴】

最大ろ過面積5・5平方㍍の特殊フィルターを搭載。ろ過精度が高く、5㌘㍍のスラッジもしっかり補足。フィルターの着脱が容易で、フィルター洗浄が楽に行えます。コンパクトな設計でインラインとして取り付けが簡単です。

【精密フィルターによる高精度ろ過】

遠心分離による回収、サイクロン方式といった各種スラッジ除去法ではタンクの底に異物が残り、使用中のクーラント液は次第に汚れ、加工不良や各種ポンプの目詰まりが起こり、トラブルの原因になります。

長年の研究で積み重ねてきた精密ろ過技術と、豊富な経験で培った加工ノウハウとの組合せで、常にクリーンなクーラント液を保ち、既存ラインの加工精度向上と、工具寿命延長、加工スピードアップを実現。低価格、高精度を実現した「ハイブリッドラインフィルター」でその実力をお確かめください。

お問い合わせ先＝㈱ユーベック、〒464―0848愛知県名古屋市千種区春岡1の1の2YAMAMAN仲田ビル6―3、☎052・761・2728

ホームページ＝http://uvec.co.jp

山田製作所
2カ月先の予定が一目でわかる「ワイデクル管理ボード」

山田製作所が勤務や生産状況を、白板でマーカーやマグネットを使って管理する「ワイデクル管理ボード」を発表しました。

1―2カ月先のスケジュールを瞬時に確認し、作業効率向上につながります。3S活動による実績をもとに製品化しました。予定を書く板が1日ごとに取り外せ、当日の予定が常に先頭になるように工夫しました。

セミオーダーなので貴社・貴会に合ったカスタマイズが可能です。納期管理や受注管理はもちろん、シンプルな作りになっているので予約管理や配車管理など様々なスケジュール管理に対応する事ができます。

卓上型、壁掛け型、自立型の3種類をご用意しました。標準サイズの自立型（幅1200㍉×高さ900㍉）価格は18万円（消費税別）です。

お問い合わせ先＝㈱山田製作所、〒574―0056大阪府大東市新田中町2の41、☎072・871・0095、FAX072・871・3103

担当＝ワイデクル事業部　山田

内外インキ製造
オフセット印刷のパウダーレス化

内外インキ製造では、オフセット枚葉印刷でパウダーを削減できるインキを開発しました。

パウダーは、印刷直後の用紙を積みかさねた時に裏面にインキが付着しないようにするためのものですが、印刷面がざらつく、印刷作業場にパウダーが舞うため作業環境が悪化するなどの問題がありました。

また、片面印刷機では、表面印刷時に散布したパウダーが裏面印刷に影響し、印刷の品質悪化を招く要因でした。

このような副作用を極力低減するためにSPL（スプレーパウダーレス）インキを開発いたしました。

原理はパウダー同様の役割をする裏付防止剤と特殊ワックスを配合し、パウダーの削減を図るものです。

水あり・水なし枚葉オフセット用を昨年10月に発売し、好評をいただいております。

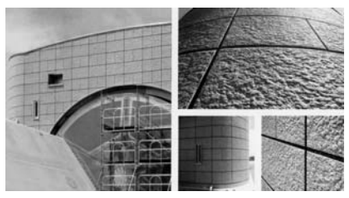
お問い合わせ先＝内外インキ製造㈱、〒553―0001大阪市福島区海老江8の10の1、☎06・6458・1161、FAX06・6458・3808

ホームページ＝http://www.naigai-ink.com

ハマキャスト
長寿命・低価格「ハマキャスト外装仕上材」

「ハマキャスト外装仕上げ材」は、建物の外観を現場で吹きつけ成形し、美しく格調高い石材調の外壁に一新する人工石です。

その種類は、御影石、大理石、砂岩など、天然石と見分けがつかないほど精緻なものです。



超耐候性のトップコート（ニューハマトップ）により、変褪色せず、汚れず、50年間メンテナンス不要の外装材です。

優れた機能を持つ高品質な材料と、高い施工技術を持つ『匠』達の手による完全責任施工によって創出される作品です。

これらは、従来の塗装やタイル外壁などと比べて定期報告制度の点検なで、維持管理費用（コスト）の大幅な節減が期待できます。

さらに、建物の資産価値を向上させ、所有者や利用者の満足度の向上が期待できます。

長寿命外壁は保全・補修回数を減らすことになり、省エネ・省資源、二酸化炭素削減など地球環境保護に貢献します。

お問い合わせ先＝㈱ハマキャスト、〒530―0047大阪市北区天満4の14の3リゾートトラスト御堂筋ビル7階、☎06・6311・6888、FAX06・6311・5455

秩父コンクリート工業
路面の簡単補修「クリートボックスP」

秩父コンクリート工業㈱の「クリートボックスP」は、アスファルト舗装のポットホールや段差、工場・倉庫などのコンクリート床の欠損部や段差などを、専用機械や専門職を必要とせずに簡単に補修できるポリマーセメント系補修材です。

当商品は粉体部と練液部の二材から成り、この二材を袋の中で手練りし補修部に施工します。

速硬タイプのため補修部の供用が短時間で可能になるため、昼休みや営業終了後に、従業員が補修できるメリットがあります。また、下地との接着力や耐摩消性が良好なため、広範囲な用途で補修が可能です。

仕上がり色は、アスファルト色の「ブラック」とコンクリート色の「ナチュラル」です。

詳しくは、秩父コンクリート工業㈱の担当部署・営業第一部にお問い合わせください。

お問い合わせ先＝秩父コンクリート工業㈱　営業第一部、〒110―0005東京都台東区上野7の7の6ダヴィンチ上野6階、☎03・3844・5062、FAX03・3844・5087

ホームページ＝http://www.chichicon.co.jp

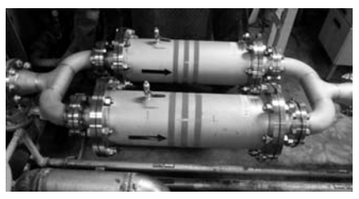
ラコス
ボイラーの「清缶剤」が不要になる装置の施設導入が急拡大！

ボイラーを使用している工場はそのランニングコストの大半が「清缶剤の他一部管理薬剤」（以下清缶剤・薬剤）の費用といわれます。今回のご紹介はその清缶剤・薬剤が不要になるという画期的な装置です。

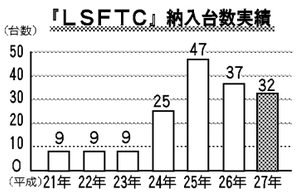
≪実用新案特許取得済≫

平成21年に発売された本装置は、3年間毎年9台と低調でした。平成24年以降、費用対効果の大きさが注目され急成長しています。24年は25台、25年は47台と倍増し、47台の内15台はリピート設置でした。

また、今年は既に1―4月受注で32台で好調に伸びております。（グラフ参照）



本装置導入のその効果は、(1)設置した日から清缶剤・薬剤が不要。(2)清缶剤など投入機器・場所・人件費が不要。(3)水中溶存酸素によるボイラー壁面の発錆を抑制。(4)ボイラー内壁が不動態化し、赤錆が黒錆に変化（ボイラー寿命の延長化）(5)ボイラー内壁のシリカなどがはくりするため、ボイラーの熱伝導率が（熱効率）がアップする。(6)電気伝導率が安定するためブロー回数が減り、燃料費や電気使用料金が低減する。(7)清缶剤・薬剤を使用しないためボイラー排水の排水処理作業が軽減する。(8)担当者は清缶剤・薬剤を扱わないため、健康管理で安心。



これらの効果を確認するために、平成21年5月より試験設置を行い設置方法や効果測定（公的指定機関の水質検査結果）などを経て予想以上の好結果を得ることができました。現在145カ所195台のボイラーに設置しています。

都内大手シティホテルや、大手清涼飲料メーカーにも導入され、装置の効果が証明されました。

（写真は本機器・二連）

本装置の設置により、清缶剤を初めとするボイラー関連のコストダウンはもちろん、関連経費の大幅な節減で、製品製造コストを大幅にダウンすることが可能になりました。

◇その他、①電源不要②メンテ年1回／缶体・濾剤洗浄・補充③仕様、能力その他はお問い合わせください。

お問い合わせ先＝ラコス㈱、〒105―0001東京都港区虎ノ門3の18の6朝日虎ノ門ビル314、☎03・5473・0335、FAX03・5473・0563

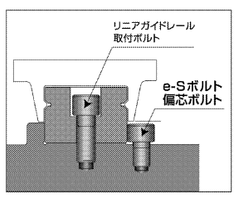
ホームページ＝http://www.lacos.co.jp

メタルニクス
特殊偏芯ボルト「エクセeボルト」

メタルニクス㈱は、特殊偏芯ボルト「エクセeボルトシリーズ」を発売しました。

当製品の特徴は、ボルトを締め付けるとボルトの軸心から偏心した頭部が、ワークを横から強力にクランプします。クサビ作用により小さな締め付けトルクで大きなクランプ力が得られます。

そのため、主に主要直動機器メーカーのレール取り付け時における位置決め汎用部品として、また、プレートのクランプとしてなど、従来のボルト類とは違う使用方法が可能です。



ボルトの種類は「標準型」、「剛性型」の2種類。サイズは共にM3―M12の7種類です。M14―M20は受注生産品。

製品ご購入、資料請求は弊社ホームページよりできます。

ホームページ＝http://www.metalnics.com/

お問い合わせ先＝メタルニクス㈱、〒474―0001愛知県大府市北崎町遠山212、☎0562・48・1777、FAX0562・48・1778

E-mail info@metalnics.com

販売会社様は、鍋屋バイテック会社です。

山甚物産
特殊ポリエチレン樹脂を使用した敷き布団「プリマレックス」

寝装品メーカーの山甚物産㈱は、特殊ポリエチレン樹脂をバネ状に融着した、編成樹脂構造体（E―CORE）をクッション材に使用した敷き布団「プリマレックス」の新商品を発売しました。

【E―COREの特徴】

◆繊維状の樹脂が三次元に絡み合っていますので、スプリング性能に優れ、体圧をスムーズに分散して、寝返りがしやすくなっています。

◆90％以上が空気層になっているので、通気性に優れ、湿気がこもりにくく、ダニやカビも寄せ付けません。

◆水を吸収しないポリエチレン樹脂を使用しているので、シャワーなどで簡単に水洗いができるので清潔に使用できます。

今回発売する新商品「プリマレックス・レイヤー」は（E―CORE）のダブルクッションタイプとは、上層と下層の堅さを替えています。

頭部、腰部、足部と三分割されていますので、腰部を堅く他部を柔らかくなど、ご使用者のお好みに応じて使い分けが可能です。

お問い合わせ先＝山甚物産㈱、〒541―0053大阪市中央区本町1の5の6、☎06・6265・5110

ホームページ＝http://www.yamajin.co.jp

担当＝リビング商品部　森岡

お知らせ

エクストエンジニア
360日24時間稼働「切削加工のコンビニ工場」とベトナム工場

エクストエンジニアは130台以上の生産設備を360日24時間稼働し、小ロット品、量産品（写真上）を、お客様の必要な時にお届けする加工工場です。

「スピーディに、フレキシブルに、リーズナブルに」でお客様のご要望にお応えすべく、NC旋盤、マシニング、NC自動旋盤だけでなく、切削、ワイヤー加工、表面処理などの二次加工も可能です。

また、24時間以内の見積提示と徹底した行程管理を行い、さらに低コストで高品質を誇る、量産品を本社工場と同様の設備と品質管理体制のベトナム工場（写真下）で生産し、利便性に優れた工場として好評をいただいております。

【主な設備】

NC旋盤35台　NC自動旋盤35台　マシニングセンタ20台　その他ワイヤー放電・円筒切削・平面切削・フライス盤・切断機・白黒アルマイト・各種メッキなど

お問い合わせ先＝㈱エクストエンジニア、〒963―4602福島県田村市常葉町常葉字七日市場66、☎0247・77・4196、FAX0247・77・4197

E-mail info@extengineer.co.jp

新日本印刷
あなたの本『簡単本』に思い出を！

エッセイ、料理本、旅行記など、日頃書き続けた原稿が「エッセイA5判・B6判80ページ11万円から」という料金で本にできます。

書籍や雑誌など編集企画、印刷に実績を持つページ物専門の新日本印刷が、制作のお手伝いをいたします。

イラストを入れるなど様々なご希望にお応えし、見栄えのある本を提供させていただきます。

初めての方、原稿をお持ちの方、作品の入稿から印刷・製本・発送まで担当スタッフがしっかりサポートさせていただきますので、安心してお任せください。

まずはお問い合わせ、ご相談ください。

お問い合わせ先＝新日本印刷㈱、〒162―0801東京都新宿区山吹町342、☎03・3269・3611

E-mail info@sinnihon.net

日本発明振興協会
第35回発明研究奨励金交付候補者募集中

（公財）日本発明振興協会は、日刊工業新聞社と日本弁理士会の後援により、発明研究奨励金交付候補者を募集中です。科学技術の振興・産業の発展に資する中小企業および発明研究者が、発明考案を実施化するために援助するものです。

【交付対象】

特許権または実用新案権として登録済みのもの。あるいは特許または実用新案を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの。

【申請者の資格】

中小企業または個人。

【対象となる経費】

①原材料・副資材

②試作用型

③外注試験費・加工費

④調査研究に要する外注費。（人件費、事務費などは除く。）

【交付金額】

原則として1件あたり100万円。

【申請手続き】

所定の様式による申請書、添付資料各2部を当協会宛に提出してください。申請要領、申請書はホームページからダウンロードできます。その他の詳細についてもご確認ください。

【応募期間】

平成27年5月1日から7月31日（必着）

【審査及び交付の決定】

審査は規程に基づき審査委員会で審査し、その結果は11月に通知し、当協会にて交付式を行います。

お問い合わせ先＝（公財）日本発明振興協会発明研究奨励金事業実行委員会、〒150―0031東京都渋谷区桜丘町4の22、☎03・3464・6991

ホームページ＝http://www.jsai.org/